

キャリアデザイン研修

Text Samples

研修資料 №1

キャリアデザイン研修を受講する前に

5年後、10年後に後悔しないために
5つの役割から考えるキャリア形成

キャリアデザイン研修

1. 研修日時/場所

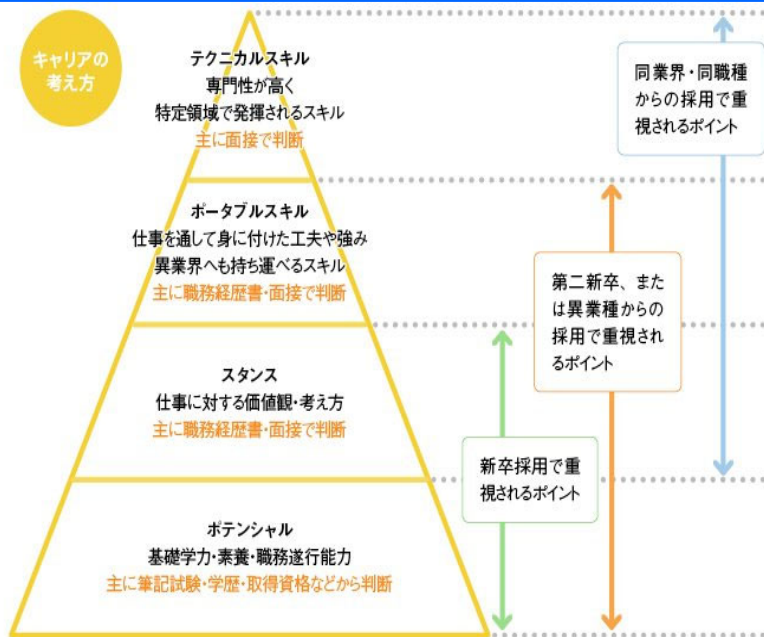
(1) 日時

2021年 4月27日 (火) 9:00 ~ 17:30

名前	勤務地	部署	役職	年度年齢	勤続年数
谷村 和博	東北支店	工事部	支店長代理	36	7.7
高橋 正	東北支店	工事部	主任	37	3.1
中目 大樹	東北支店	工事部	主任	28	3.1
渡部 恭平	東北支店	工事部	1等級	31	0.1
平岩 努	本社	マネジメント	部長	41	6.8



年代別・役職別の求められるスキル



年代	求められスキル
20代	・専門的スキル ・OAスキル ・一般常識 ・フォロワーシップ
30代	・指導力 ・時間管理能力 ・対応力 ・問題解決力 ・フォロワーシップ
40代	・マネジメント力 経営者視点 ・知識技能伝承
50代	・知識伝承 ・OAスキル
60代	・知識伝承 ・OAスキル

役職別	一般・主任	課長・支店長	部長
求められる能力	リーダーシップ	マネジメント	変革
意識の変化	プレイヤーからマネージャーへと意識行動を変化させる	課・支店の全てを知り、起こりうる問題に責任を持つ	部門責任者として戦略をたて、変革を試みる
求められるスキル	<ul style="list-style-type: none"> 部下、後輩の指導 問題解決 対応力、報連相 	<ul style="list-style-type: none"> 業務管理能力 部下指導力 リスク管理、目標管理 	<ul style="list-style-type: none"> 戦略策定 組織のマネジメント

1.人生を考える上での5つの役割

- ①.職業人としての役割
- ②.パートナーとしての役割
- ③.子供としての役割
- ④.親としての役割
- ⑤.社会人としての役割

2.多角的にキャリアを考える習慣をつけよう

3.まとめ

みなさんは「**キャリア**」という言葉にを聞いて、どのようなことを思い浮かべますか？

職歴など、仕事に関するものをイメージする方が多いと思います。しかし本来、キャリアは「**馬車の車輪の跡(わだち)**」を意味することからもわかるように、「**人生そのもの**」を指します。

したがってキャリアを考える際には、仕事に限らずに、多角的に検討していく必要があります。

- ①. 職業人としての役割
- ②. パートナーとしての役割
- ③. 子供としての役割
- ④. 親としての役割
- ⑤. 社会人としての役割

職業人としての役割

これが1番イメージがしやすいかと思います。

キャリアを考えるもっとも典型的な機会は、学生時代の就職活動時に訪れます。その後就職してしばらくすると、改めて「この会社でいいのか」「この仕事でいいのか」と、職業人としての自分をより深く考えるようになります。

これは、多くの方が現在進行形でされていることかもしれませんね。

パートナーとしての役割

結婚するかしないかは別にして、誰かのパートナーであることを意識する機会も多くあるでしょう。

パートナーの仕事観や将来プランによって、自身の仕事に影響を受けることもあります。たとえばパートナーが海外へ転勤になった場合には、自身のキャリアについて考え直さざるを得ません。

パートナーの人生と自分の人生、それぞれに折り合いをつけ、ベストな道を見つけていく必要があります。

親としての役割

親になれば、子供のことも考える必要があります。

自分の人生だけでなく「子供の人生を豊かにするためにどうすればよいのか？」と、住まい、ワークライフバランス、マネープランなどを真剣に考え始めるのもこのタイミングかもしれません。

社会人としての役割

ここでの「社会人」は、仕事以外の領域で、社会に関わる者を指します。

地域コミュニティーやボランティア、プロボノなど、会社を越えてどのように社会に貢献していきたいか。

より人生を豊かなものにするには、そのような問いも必要かもしれません。

多角的にキャリアを考える習慣をつけよう

女性の場合は、妊娠・出産などのライフイベントがあるため、複数の役割を意識する機会が多くあります。

しかし、男性の場合は、そうした意識を持たないまま、自身の仕事のことだけを考えがちなので、実際に問題に直面した時に「そんなこと考えてもなかった」と思い悩んでしまいます。

そのような事態を防ぐためにも、先々のことを想定し多角的にキャリアを考えていきましょう。

まとめ

自分のキャリアを考える際には、人生における5つの役割を意識する必要があります。どのような生き方をしたいのか。自分はどのような存在でありたいのか。正解がない問いのため、考えること自体が苦しいものになるかもしれません。しかし、一度しかない自分の人生を思い悩むことができるのは自分だけですので、こうした姿勢を貫いていただきたいと思います。

今日の研修は、自らのキャリアを考えるための、良いきっかけになればと思いますので、自分のため、家族のために真剣に考えてみて下さい。